

保護者 様

今治市立南中学校長 森 泰祐

令和7年度 2学期学校評価アンケート集計結果について

2学期末のアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。アンケート結果を踏まえて2学期の取組について振り返り、今後の学校運営をより良いものにしていきたいと考えております。

ご意見をいただきました項目につきまして、職員会議や学校運営協議会で検討を行った内容について報告させていただきます。また、下記の回答で不十分な部分がありましたら、学校に問い合わせただけたらと思います。今後も情報を積極的に公表し、家庭・地域社会と連携した学校運営に努めていきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

記

1 今後の学校の取組

学 習 指 導	アンケート結果より、「基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。」の項目で肯定的に回答した生徒は82%でした。これは、今年度継続して行ってきた授業改善の取組の成果が出ていますと考えます。今後も学校全体として、授業改善に努め、「よく分かる授業・楽しい授業」の実践を図っていきます。「個に応じた指導の充実」では、教職員・生徒の90%が肯定的に回答しています。来年度は、今まで以上に学習相談を充実させ、個に応じた指導や支援を計画的・継続的に行っていきます。家庭学習については、アンケート結果より、80%以上の生徒、教職員が家庭学習は習慣化されていると評価していますが、保護者は45%の方が習慣化されていないと評価しています。今後は、現在行っている週末課題としてのスタディサプリの活用方法や、宿題の内容等について各教科で検討を行っていきます。また、家庭学習の質を向上させるためにSSノートなどの活用方法について、各種検定に向けた勉強や、その日の授業の復習、自分の課題等、自分で選んで学習ができるようにしていきます。
生 徒 指 導	アンケート結果より、「生徒との信頼関係の構築に努めている。学校に行くのが楽しい。」では、教職員の100%、生徒の87%、保護者の89%が肯定的に回答しています。これは、今年度より始めた全校一斉の教育相談やジブンミカタプログラム等を活用して生徒の悩みの早期発見・解決に向けて、取り組んできた成果だと考えます。来年度は、すべての立場の回答が100%となるように、一人一人に寄り添った教育活動を行えるように取り組んでいきます。また、「安全意識をもち、主体的に判断し行動できる生徒が育っている。」では、生徒97%、保護者92%、教職員97%が、肯定的に回答しています。12月には、生徒会役員が中心となって作成した学校周辺の危険箇所を撮影した動画を用いて交通安全教室を行いました。今後も、継続的に指導を行っていきますので、ご家庭でも話し合ってみてください。
道 徳	アンケート結果より、「いじめや差別に気付き、いじめや差別をしない、差別を許さない生徒の育成に努めている。」では、肯定的な回答が1学期に引き続いて生徒、教職員の90%を超えています。12月の人権・同和教育参観日では、「ハンセン病患者に対する差別問題」や「部落差別問題」の解決に向けて学習を行いました。学習を積み重ねる中で、一人一人が差別の現実を知ること、差別を絶対に許さない意識が高まりました。

特 別 活 動	アンケート結果より、「体験活動等を通じて、社会に貢献しようとする福祉・ボランティアの精神が育っている。」では、生徒 95%、保護者 93%、教職員 97%が肯定的に回答しています。非常に高い評価をいただきましたが、現状に満足することなく、今年度実施した「3年生の福祉体験学習」や「クリーンボランティア活動」の内容をさらに精査・見直し、活動の質をさらに高めてまいります。「生徒一人一人が主体的に進路を選択できるように努めている。」では、肯定的な回答が生徒 90%、教職員 88%でしたが、保護者は 56%と低くなっています。今後は、進路学習等で使用した資料や具体的な指導内容等を懇談会で保護者の方にも伝えていくことで、ご家庭と足並みを揃え、一人一人の適性に合った進路指導を実現できるように努めて参ります。
------------------	--

2 学校運営協議会で出た意見

- 今年度、全校一斉に行った教育相談活動や懇談会の1件当たりの相談時間を20分にしたことは、一人一人を大切にしている姿勢が伝わってくる。非常に良かった。今後も継続してほしい。
- 学習面に関しては、ノートが取れていないので、効果的なノートの取り方を指導してほしい。SSノートに関しても、内容が薄くなっている。ただ字を埋めるだけになっていることもある。生徒に良いノートの例を示すなどしてみてはどうか。
- 宿題に関しては、同じ分量でも生徒によって多いか少ないか感じ方がそれぞれである。一律に宿題を増やすのではなく、自分から学びたいと考える生徒を育てていけば、家庭学習が充実していくのではないかと。生徒の学習意欲を喚起するような授業を行ってほしい。
- SNSの利用については、海外では子どもにSNS利用を禁止している国（オーストラリア、フランス）もある。それぞれの自主性がないと子どもがつぶれてしまう。利用の仕方を家庭と学校で協力して教えてほしい。
- 社会体験や福祉体験などの体験活動は、今後も継続的に行ってほしい。体験することで分かることもある。子どもの未来のためにも、お願いしたい。
- 少年式に参加したが、雰囲気がとても良い。今後は、少子高齢化が進み子どもの数が減少していく中で、南中学校が行きたいと思える学校になってほしい。

※ 南中学校ホームページにアンケートの各項目の集計結果を、グラフにして掲載しておりますのでご覧ください。